

2009年10月20日

『CSR Report 2009』発行のご案内

株式会社セブン&アイ・ホールディングス（以下、セブン&アイ HLDGS. 東京都千代田区代表取締役社長：村田紀敏）では、2009年度版『CSR Report 2009』を発行いたしました。

記

【本年度の特色】

セブン&アイ HLDGS.では、ステークホルダーの皆様との対話のツールのひとつとして、「CSR Report」を発行しております。

第5回目の発行となる今回のCSRレポートでは、報告事項の妥当性を確保すべく、2008年度のレポートで第三者意見をいただいた社外有識者に編集段階から参画していただき、昨今の社会的要請や社会が抱える課題について、セブン&アイ HLDGS.の事業活動と密接に関連のあるものを洗い出し、これらの要請や課題に対するグループの方針と主要事業会社の代表的な取り組みを紹介しています。

さらに今回は、従来の報告対象としていたセブン&アイ HLDGS.、セブン-イレブン・ジャパン、イトーヨーカ堂、ヨークベニマル、そごう・西武、セブン&アイ・フードシステムズに加え、セブン銀行、米国の7-Eleven,Inc.、中国のスーパーストア事業の取り組みも新たに加え、より広い情報開示に努めました。



【主なコンテンツ】

- ◆ 特集『サプライチェーンにおけるCSR』
- ◆ 『企業統治・CSRマネジメントの強化』
- ◆ 課題に対するセブン&アイ HLDGS.と主要事業会社の活動報告
 - 『環境負荷の低減』
 - 『安全・安心な商品・サービスの提供』
 - 『地域社会との共生』
 - 『働きがいのある職場づくり』
- ◆ 『海外での取り組み』（米国7-Eleven,Inc.、中国のスーパーストア事業）

これからもステークホルダーの皆様との対話を継続的に実施するとともに、レポート等の情報発信を通じて社外への説明責任を果たしながら、セブン&アイ HLDGS.の社是に掲げる「誠実さ」を基本に、持続的な企業の発展と株主価値の向上に努めてまいります。

以上